

千代田区飯田橋3丁目9番3号  
SKプラザ4階  
電話 03-3556-3755  
自治労東京都本部 発行  
企画 総務局  
責任者 座光寺成夫  
編集者 石井 利明  
1部10円(但し組合員は組合費を含む)

2面 新規採用職員のみなさまへ

# 自治労東京

## 2020人員確保闘争・現業統一闘争 新型コロナウイルス対策の拡充求める

### 安心・安全な公共サービスと 緊急時に備えた人員の確保を

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、国は「緊急事態宣言」を発令した。今、多くの自治体では、住民の命と生活を守るための業務に懸命にあたっている。都本部は、5月からスタートする「2020人員確保闘争・現業統一闘争」において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応を含めて、総合的な職場の人員確保と業務体制の拡充を求めていく。

「緊急事態宣言」以降、業務を臨時的に措置している自治体では感染防止措置が不十分で、公共サービスを提供する自治体は

都本部統一指標	
①	新型コロナウイルス感染防止の強化、業務体制（人員配置・感染防止）の拡充
②	2020年4月時点における欠員職場への早期の補充
③	地域や現場を熟知した現業労働者の発想（＝現場力）が必要不可欠であることの労使共通認識の確立
④	現業職場の直営体制維持
⑤	2021年度の配置人員、新たな民間委託や指定管理者制度導入、職員定数や組織機構改革の見直しにおける事前協議制の確立

サービスを停止することはできない。人命を守る最前線の医療現場では、昼夜を問わず奮闘している。住民や医療機関からの相談に応じる保健所では多くの応援職員が配置されながらも業務が継続している。また、無症状・軽症の感染者を一般の宿泊施設で受け入れることとなり、そうした施設への対応も重なる。保育や学童職場も「三密」回避に苦慮している。緊急事態宣言発令後、多くの自治体で家庭での保育が特に困難な場合に限定して保育を受け入れていくが、「原則休園」「登園自粛」と自治体の対応も異なっており、一人親家庭や在宅勤務ができない家庭への対応に当たる必要から自治体も判断に苦慮していることが窺える。

闘争日程	
要求書提出	5月7日(木)～14日(木)
回答指定日	5月15日(金)
交渉ゾーン	5月15日(金)～21日(木)
統一行動日	5月22日(金)

清掃作業員は感染への不安を抱えながら作業にあたり、ごみを収集車に投入する際、袋が破れてごみが飛び出る状況に危険を感じつつも、マスク不足にあるのが実態だ。社会の安定の維持のため地下鉄・バス等の公共交通を担う職場は、通常ダイヤで運行し、輸送を支えている。その

して今後、休業補償や政府の緊急経済対策に対応するため、自治体や社会福祉協議会はさらに繁忙を極めることとなる。都本部は、自治労本部と連携しながら職場の声を省庁や国会議員へ訴える取り組みを進めている。

近年多発する大規模な自然災害や深刻な事態を引き起こしている感染症の脅威においても、地域住民の生活を支える公共サービスの提供にむけて果たすべき役割が問われている。とりわけ、地域を熟知した現業職員の存在は極めて重要だ。新型コロナウイルス感染症

防止への対応が逼迫しているなか、この闘争を通じて、労働者の感染防止対策の強化と業務体制の拡充を自治体・使用者に要求していく。大規模な自然災害を含めた緊急時対応を想定した職場体制の確立・必要人員の確保に全力を挙げて取り組む。

地域福祉 充実のための 財源の確保を 自治労

### 連合第91回メーデー中央大会 新型コロナウイルス影響 ウェブ開催

メーデーは、英語で書く「May Day」。始まりは1886年の5月1日、アメリカのシカゴで、1日12～14時間勤務が当たり前の労働環境の改善を求めて労働者がストライキを起し、8時間労働の実現を要求したことに由来する。日本における第1回メーデーは、1920年5月2日、東京・上野公園で開催された。メーデーは、労働者の地位や労働条件の向上、権利拡大をはじめ、人権・労働基本権の確立、民主主義の発展、恒久平和の希求に深く貢献してきた。今年も、日本のメーデー100年にあたる年であったが、新型コロナウイルスの感染拡大により、連合メーデー中央集会は中止とな

り、動画を配信するウェブ開催となった。なお、今年のメーデーは、「平和・人権・環境を守り 公正で持続可能な社会をめざす 働く仲間の笑顔あふれる未来をつくる」とスローガンを掲げた。「連合第91回中央大会(総集編)」の動画は、連合HPまたは掲載のQRコードで4月30日午前8時から5月30日まで配信される。ぜひ多くの組合員の皆様に視聴していただきたい。

4月7日、政府は、新型コロナウイルス感染症対策として7都府県に5月6日まで、特措法に基づく非常事態宣言を発令しました。自治労東京都本部はこれを受けて、新型コロナウイルスに負けない取り組みを3点提起して、組合員の団結を呼びかけます。一つは、組合員が自分自身の命と大切な人の命も守るといふ決意を固めることです。このウイルスは無色透明

### 新型コロナウイルス感染症への 対応で奮闘する組合員の皆様へ



自治労東京都本部 中央執行委員長 座光寺 成夫

の注意、慎重な行動、そして「自らを律する覚悟」が必要です。二つ目は、医療、保健所、感染症対策の労働者に対しての言われなきパッシ

競技労働者に対して、施行本部は、多くの人と団結し者側はあろうことか、4月1日を目前にして会計年度全東京を取り戻すまで、任用をしない、賃金は支払最後の最後までたたかい抜けない、今後の雇用は約束できないという事実上の雇

ウイルスは人を差別・選別することなく、平等にその害を及ぼす。今すべての人に感染爆発を止めるための自覚と取り組みが求められている。しかし労働組合や社会運動の視点から見た時、本当にウイルスは「平等に」害を及ぼしていると言えるのだろうか。米国では罹患後の重篤化について人種間の偏りが指摘されている。また、医療、介護、福祉、保育、清掃、交通など社会を維持するために平時と同様の勤務を続けている人々は数多いが、それらの業務はテレワークによって感染防止を図ることができない。英国ロンドン市では既にバス運転手20人が感染により命を落としている。緊急事態宣言と休業要請の下、政府による補償も喫緊の課題である。しかし先日国会では、雇用調整助成金制度から競輪事業に働く仲間を排除する不当な答弁がなされた。未曾有の危機が顕在化させる社会の矛盾。それは今、私たちの組織と運動が果たすべき役割を鮮明に示している。(毛利)

▲第91回メーデー 動画配信QRコード

# 新規採用職員のみなさまへ

自治労東京は、みなさんを応援します。

私たち「じちろう」は賃金・労働条件を守り、より良い職場環境と生活向上のために、全力で皆さんを応援します。仕事や生活で困った時は労働組合へご相談ください。

私たちの賃金・労働条件 **多くの仲間が力です**



## 自治労79万人の仲間になろう!

「じちろう」には、全国に多くの若い仲間がいます。交流会やセミナーを通じて、お互いに「学び・気づき・共感・共有」することにより、より良い住民サービスや地方自治について考え合うことができます。また、ボランティア活動を通じて社会貢献や、スポーツ交流などで親睦を深めることができます。

組合に加入することにより、自分自身のスキルアップへとつながっていきます。

### 「官民」で担う地域公共サービス

労働組合として、地方自治の確立を担います。

- 「地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする」と『地方自治法』は宣言しています。自治労は全国組織として、都道府県、特別区、市町村、一部事務組合の基礎自治体で、労働組合としてこの地方自治の確立と住民の福祉の推進をすすめます。
- 同時に地域公共サービスはいま、地方自治体だけで担う状況にはありません。公社、事業団、社協、第三セクター、そして公共サービスを担う民間委託会社、NPOなどとの相互協力、連携なくして成り立ちません。自治労は地方自治体に働く労働者と地域公社サービスを担う民間労働者が連携、協力していく「官民」の労働組合です。